

災害ボランティア活動を希望されるみなさんへ

台風7号及び梅雨前線活動の活発化の影響により、西日本を中心に多くの被害が発生しています。

◆各災害ボランティアセンターの最新情報を確認してください

これまでの災害の例では、報道の濃淡により、ボランティア活動に参加する方々の数に大きな違いが生じています。このため、報道で紹介されている地域以外でも、多くのボランティアが求められている場合がありますので、最新の情報をご確認ください。

今後、ライフラインの回復や支援ニーズの変化により、災害ボランティアセンターにおけるボランティアの募集範囲も変化します。各災害ボランティアセンターホームページの最新情報を確認の上、ボランティア活動に参加くださるよう重ねてお願いいたします。

* 全社協被災地支援・災害ボランティア情報

[\(https://www.saigaivc.com/\)](https://www.saigaivc.com/)



◆自己完結のボランティア活動をお願いします

現在、ライフラインが完全に復旧していない地域も多く、被災地では食料・飲料水等の確保も難しいことがあり、ボランティア活動に必要な物品や服装等は、ボランティアの皆さん自身で用意いただき、参加をお願いいたします。

ボランティア活動の服装等については、次を参照してください。

[\(https://www.saigaivc.com/volunteers/十分な準備/\)](https://www.saigaivc.com/volunteers/十分な準備/)

また、今回の災害では、家屋内外の清掃、泥の片づけが中心になります。泥は乾くと舞い上がりますので、マスクをご用意ください。また、目を保護するゴーグルも用意されることをお勧めします。あわせて、スコップなどの資材も不足しています。災害ボランティアセンターの発信情報を確認の上、可能な限り持参していただくようお願いいたします。

◆ボランティア活動保険に加入ください

ボランティア活動を行うご自身のために、ご自宅最寄りの社会福祉協議会でボランティア活動保険に加入し、加入した証明（加入証など）を持参

して現地に行くようにしてください。

ボランティア活動保険は、自宅と活動場所の往復途上も補償されます。被災地では混乱も想定されますので、必ず加入してください。

なお、今回は水害被害ですので、天災保障タイプ（地震・津波など）の加入ではなくとも基本タイプの保険で補償されます。また、今年度すでにボランティア保険に加入されている際には、重複での加入は不要です。

■災害ボランティア活動で気をつけるべきポイント



①あなたの気持ちを活かすために…

あなたの“支援したい”という気持ちをしっかり活かせるように、まずは被災地の正確な情報を把握しましょう。各地域に設置されている災害ボランティアセンターのホームページ、フェイスブック、ブログ等での最新情報の収集をお願いします。

※直接現地の災害ボランティアセンターへの電話でのお問い合わせは、混乱の原因となりますので、極力ご遠慮ください。被災者が災害ボランティアセンターにボランティアの依頼や相談をしたくても、ボランティア希望者の電話が殺到し、電話が繋がらなくなるおそれがあります。

②自分の体を守るために…

被災地でボランティア活動をする前に十分な準備が必要です。あなたの支援を待っている人のためにもあなたがけがをしないように準備をしましょう。

活動時の服装として、水害にともなう泥出し、片付けの作業を行う場合には、防塵マスク、厚手で長めのゴム手袋、長靴が必要となります。ほこりや泥から目を守るための、ゴーグル装着も大切です。

★「[水害ボランティア作業マニュアル \(PDF\)](#)」（日本財団、レスキューストックヤード発行）を参考にしてください。

③万が一、けがをした時のために・・・

被災地でのボランティア活動をする前には災害ボランティア活動保険に加入しましょう。被災地の災害ボランティアセンターのスタッフに負担をかけないためにも被災地に行く前に地元の社会福祉協議会で事前に参加しましょう。白山市社会福祉協議会でも、ボランティア活動保険の加入を受付しています。

今回は、加入当日より保険が適用されます。被災地までの移動における事故も補償対象となります。

★保険の詳細については「[ボランティア活動保険 \(PDF\)](#)」(全国社会福祉協議会)をご確認ください。